

職場の教養

12

2023 DECEMBER

一般社団法人 倫理研究所



職場の教養
12月号

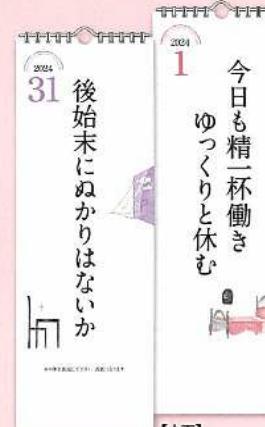
2023(令和5)年12月1日発行
(月曜日) 第48巻12号 通巻576号

編集人
三浦貴史
発行人
和田毅

一般社団法人 倫理研究所
<https://www.rinri-dp.or.jp>

本誌は非売品で、倫理研究所の法人会員に毎月
無料で贈呈しています。入会のお申込み
お問い合わせは、倫理法人会事務局へどうぞ。

お世話になっているお得意様やお客様へ
社名やロゴ、キャッチフレーズ等を
入れて贈ってみませんか。



【中面】



自社の住所・社名・ロゴ・電話・
企業理念などが入れられます。
(表紙 & 31日分)

名入れのご注文を
承ります(100部~)

1,000部以上のご注文にも
対応いたします。

名入れ部分

寸法:ヨコ112mm×タテ35mm

カレンダーのサイズ ヨコ130mm×タテ380mm

お得な
カレンダー
4点セット



通常価格2,400円(税込)

特別
価格
1,980円(税込)



定価
500円(税込)



定価
700円(税込)



定価
500円(税込)

子育てカレンダー(親向け)と、こどもカレンダー(子供向け)の内容が毎日リンク

こども
カレンダー
標語の例

1日 よーいドン! サッと起きよう、元気よく
2日 あいさつは、いつでも誰にでも自分から
4日 おじいちゃんと、おばあちゃんいたから私がいる

① ハガキ:〒102-8561(住所記載不要)
倫理研究所販売係宛
② FAX:03-3239-7430
③ ホームページ
(右のQRコードから申込み可)



ご注文方法

所属

氏名

2024
標語カレンダー

今日の道しるべ

表紙 & 31日分のカレンダーの下段に
御社のネームを印字し、PRできます。

定価
500円(税込)

発行 / 倫理研究所

麦踏み

今日の心がけ◆寒さを嫌がらずに取り組みましょう

同じ耕地で年に二つの作物を交互に栽培することを「毛作」と言い、日本では、夏に稲、冬に麦を作るのに適しています。

冬の風物詩として行なわれる作業に「麦踏み」があります。麦踏みは、寒風の吹きすさぶ麦畑で、秋に発芽した麦の芽生えを人が足で踏みつける作業です。

冬の寒い時期に、霜で根が土から離れないようにし、さらに麦の芽の伸び過ぎ、凍結による土の盛り上がりを抑えて根の張りを良くするために、麦を踏みます。

Aさんは、早朝の三十分を読書の時間に充てていましたが、最近は寒さで起きられませんでした。そんなある日、小麦畑で麦踏み体験をすることになりました。寒空の下、小麦の成長を願いながら地面を踏みつけていると、「自分も寒さを嫌がらずに頑張ろう」と意欲が湧いてきました。

朝の時間は大切だと分かっていても、寒い時期は辛いものです。そのような時は、「寒い時期だからこそ」と心を切り替え、何事にも挑戦していきましょう。

春には冬の努力の数だけ成果としての実りがあるはずです。

日本再発見! -意外な名物お土産(世界編)-

岩塩製品
(ポーランド/マウォポルスカ)

ポーランドにある、世界最古の岩塩鉱山で世界遺産のヴィエリチカ岩塩坑。同国有数の観光名所でもあるこの岩塩坑には、岩塩で作られた様々なお土産がある。そのひとつがバスソルト。香りや容器違いで種類豊富に揃っている。シンプル

対話の姿勢

良好な人間関係を築くには、対話によつて互いを理解することが重要です。初対面の人はもちろんですが、長年付き合いのある人でも、話す中で新たな一面を知り、関係性が深まるものです。

また、長年険悪な仲だった人とも、対話によつて誤解が解け、和解に至ることもあるでしょう。

人の話を聴く際は、先入観を捨てて相手に向き合うことが必要です。「〇〇な性格の人だ」「〇〇と噂されていた」といった、固定観念や先入観にとらわれていては、目の前にいる相手を真に知ることはできません。

対話する相手は、自分とは違う人生経験や考え方を持つて話を聴きましょう。年齢や立場にかかわらず、相手を尊重する謙虚な姿勢が大切です。

見に触れる機会にもなるでしょう。対話によって職場や家庭の人間関係を円滑にして、自らの成長にもつなげたいものです。

今日の心がけ◆素直な心で聴きましょう

な岩塩も売られており、こちらもバリエーション豊かでつい手に取りたくなる。岩塩は肌にも良いので、シャワージェルやビーリングクリームなど、美容品に加工されたものも販売されている。



12/12(火)

心が先行する

今日の心がけ◆早め早めに行動しましょ

「先んずれば人を制す」という言葉があります。これは、何事も人より一步先に事を行なえば、有利な立場に立てるという意味です。

仕事においても、早めに準備をして、仕事を行なう体制を事前に整えておくと、時間と気持ちに余裕が生まれ、取り組み方も変わってくるでしょう。

先手の行動を実現するコツは、今、自らが取り組もうとしていることがどのよう展開していくかを、明確に、細かくイメージすることにあります。

例えば、会議での決定事項がもたらす職場内の変化や、お客様との商談の成否が与える影響をイメージするといったことがあげられます。

先々の変化を、何通りか思い描くことができていれば、行なうべきことが明確になり、仕事を進めるスピードも自ずと速さを増すでしょう。

制すべき最初の相手は、他人ではなく自分自身にほかなりません。自分の心の弱さに打ち勝てるかどうかです。

常にライバルは自分自身と心得て、抜かりなく仕事を進めていきたいものです。

日本再発見! -意外な名物お土産(世界編)-

ココペリグッズ
(アメリカ/アリゾナ)

ココペリとは、アメリカ先住民のホピ族に伝わる精霊。豊穣を司る神様で、手に持つ笛を吹いて豊作・子宝・幸運などをもたらすのだそう。そんな不思議な力を持つココペリをモチーフにしたグッズは、ホピ族が住む北アリゾナ周辺では人気

12/11(月)

鳩首凝議

鳩という文字には、鳥のハトのほかに、集めるという意味もあります。鳩首とは、鳩が餌などに群がり集まる様子から、「頭を寄せ集めてよく相談、討議すること」という意味になります。これは「鳩首凝議」などの四字熟語としても用いられます。

職場においては、定期的に「会議」の時間を設けるだけでなく、「ミーティング」「打ち合わせ」と称して、様々な形式での会合が開かれます。

責任ある立場の人が集まつて、業務上重要な情報を共有することもあるが、改善提案や課題解決のための意見、知恵を出し合うこともあるでしょう。

どのような集まりであれ、そのメンバーとして名を連ねているのであれば、意見や考えを堂々と述べたいものです。そのためには日頃から問題意識を持ちながら仕事に臨まなければならぬでしょう。

完璧と思う仕事の手順でも、改善点はどこかに潜んでいます。「私ならこうしたい」という独自の視点を持つて能動的な働き方を心がけましょう。

今日の心がけ◆改善提案の意識を持ち続けましょう



のお土産だ。ステッカーやペンダントなどもあるが、とりわけ人気なのは人形である。色や柄などデザインも多彩で、大きさも多種多様に揃っている。小さいタイプはキーホルダー型になっていることが多い。

12/18(月)

話の聞き方

今日の心がけ◆聞き上手な人を目指しましょう

他者とコミュニケーションを取る際には、自分が何をどのように相手に伝えるかという「話し方」を意識することが大切です。加えて、「聞き方」にも気を配りたいものです。

例えば、相手の話を遮ったり打ち切ったりすることは、どのような理由であれ、良い印象を持たれないでしょう。また、相手が話し終える前に「分かりました」と発言するのは、「会話を早く終わらせたい」と捉えられかねません。

これは職場において、用件を伝えるといった短い会話の場合も同様です。確かに用件を伝えるという目的は、聞き手が理解した時点で達せられます。

しかし、聞き手の自分は理解できたと思つても、相手が話し終わるのを待つ方が良いでしょう。なぜなら、「理解したつもり」という可能性もあるからです。

「話し上手は聞き上手」と言われるようになると、話し方と同じくらい、聞き方もコミュニケーションにおいて重要です。今日一日、誰かとの会話のあとで、自分の聞き方がどうであつたかチェックしてみてはいかがでしょう。

日本再発見! -意外な名物お土産(世界編)-

チュオンチュオン
(ベトナム)

ベトナムにも、「竹とんぼ」が存在する。しかし、日本の竹とんぼとは違い、トンボの形をした「やじろべえ」のような玩具で、頭の部分を支点として指先などに置いて遊ぶ。ベトナム語でトンボは「コン・チュオン・チュオン」と呼ばれ、

12/17(日)

礼を知らざれば

礼儀正しい振る舞いは社会人としての基本です。特に挨拶にはその人の品性がじみ出ます。挨拶する際は、会話以上に明るくハツキリとした声を出します。この時、作業中であれば手はいったん止めて相手に向き直り、目線を合わせることも大切です。

そして心を込めることが肝要です。例えば、「おはようございます」と言う時には「今日一日よろしくお願ひいたします」などの思いを込めましょう。

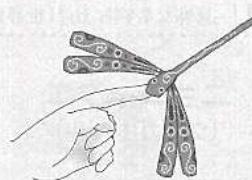
中国の古典『論語』に「礼を知らざれば、以て立つことなり」(礼がわからなければ、位につくことができない)とあり、「立つ」には、目指す立場を獲得すること、人の上に立つこと、との意味もあります。

どれほど有能に仕事ができたとしても、礼儀をわきまえなければ、社会人として未熟だと思われてしまうでしょう。

挨拶に始まり、電話の受け答えや身だしなみなど、日頃の立ち居振る舞いを見直してみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆礼儀を尽くしましよう

幸福の象徴とされている。トンボは現地では縁起の良いものとして古くから親しまれており、お土産としても定番だ。一つひとつ手作りで、色彩や絵柄に職人の個性が表されている。他にも、陶芸品など様々な場面でトンボが登場する。



12/26(火)

目線を上げて

今日の心がけ◆目の行き届かない場所に気を配りましょう

Sさんは年末の休暇を利用して、一年間お世話になつた身の回りの場所や物道具を念入りに清掃して、新年を迎えるようにしています。

特に自宅では、トイレや浴室、洗面所、キッチンといった汚れの溜まりやすい場所の清掃にこれまで力を入れてきました。

Sさんは、今年の清掃場所に関して妻からある提案を受けました。それは、「目線より下の場所はきれいだけど、それ以外は結構ほこりをかぶっているよね。だから今年は目線を上げて掃除してみない?」というものです。

妻の言葉を受けて、Sさんが目線を上げていくつかの壁や天井付近を人差し指でなぞると、確かにほこりが溜まっていたので、掃除することにしたのです。

冷蔵庫や戸棚の上、天井の照明、換気扇など、例年よりも目線を上げて、今年も家の中をピカピカに磨き上げて新年を迎えようとSさんは思いました。

仕事においても、目が届きにくい部分まで互いに意識して取り組むことで、ミスが減り、十分な成果があげられるようになるのではないかでしょうか。

日本再発見! -意外な名物お土産(世界編)-

グリーンストーン
(ニュージーランド)

12/25(月)

靴の買い替え

Aさんには、とても履きやすくて気に入っている革靴があります。しかし最近、所々の色が剥げてきたので買い替えようと思い、その靴を履いて同じブランドを扱っている靴店に行きました。

すると店主が細かな要望を聞き取つて次のようなアドバイスをしてくれました。「お客様はこの靴を大事にされているんですね。このタイプの革は色落ちがつきものなんです。今の状態でしたら、まず汚れを落として、少量のクリームを塗つて伸ばして磨いてあげれば、まだまだ十分にお使いになれますよ」

Aさんは驚きました。商品を売つて成り立つ商売にもかかわらず、手入れの方法を教えてくれたうえに、まだ履けるというのです。

利益優先ではなく、お客様の立場に立つ店主の姿勢に「この店は信用できる」と感じたAさんは、その後、靴を新調する際は必ずこの店を訪れました。

靴店は一時の利益は逃したかもしれません、長い目で見れば常連客を獲得したことになります。誠意ある仕事は次につながるものです。

今日の心がけ◆相手の立場に立つた仕事をしましょ

る際には、よく伝統的なモチーフが彫られるが、それぞれ特別な意味があるという。人型のデザインは強さと永劫を、シダ植物のゼンマイを模したものは生命や新しい始まりという意味を持つとされる。

